

第18号  
平成24年8月

# Friends of Santa Rosa

鹿児島サンタローザ友好協会

## 巻頭言

鹿児島サンタローザ友好協会

会長 森 孝 晴

時が経つのは本当に早いもので、前会長の門田先生がお亡くなりになってすでに三年が経過しようとしています。この間どれだけ成長できただろう、どれくらい友好協会を前に進められただろうと考えると心もとない気がいたします。

昨年末にかけての国際大学での「長沢鼎展」はお陰さまで千人を越える入場者でにぎわいました。この時に利用したものを含む門田先生の四百点以上の資料は、大学内の地域総合研究所内にすでに所蔵されています。先生のご遺志に沿った利用が進むことを期待しているところですが、

最近、長沢についての

ドキュメンタリー・ノベルが東京で出版されました。詳細に調べて書かれた大作です。表紙の写真は門田先生の資料の中から国際大学が提供しました。これにより日本中の一人でも多くの方が長沢に関心を持っていただけていると思います。

少し前に、串木野市がカリフォルニアから長沢の日記を含む多数の一次資料を持ち帰り、新聞でも報道されましたが、私も見せていただき日記の最後に記された手紙の下書きの内容に特に関心を持ち、新聞にも書かせていただきました。門田先生の資料からも十分に長沢の武士道精神や日本と郷土を思う気持ちの強さは感じられていました。が、親友森有礼に宛てて書かれたこの手紙からもそうした思いが痛切に伝わってきました。

昨年は残念ながらサンタローザからの学生の来日はありませんでしたが、今年も例年通り九人の学生が SRKSEP.12 students としてサンタローザを訪問します。今回は大学生が六人（学生支部生が四人）、高校生が三人、女子が六人、男子が三人という構成になっています。引率も決定し、若い男性の公立中学英語教諭の方がお引き受け下さいました。ぜひ長沢の残した遺産をその眼で見て、サンタローザの人々と深い交流をしてきていただきたいと思えます。彼らの安全と健康を心より祈ります。

日本の経済はまだ回復のめどが立っていません。海外に目を向けている精神的余裕も財政的な余裕もないという声も聞きますし、事実学生たちが就職活動で留学ができ

## 葡萄

上野 千穂子

サンタローザ鹿児島学生交換プログラムも今年で二十六年を迎える。

思えば、この長い年月の間、初代新納会長、二代目門田会長、三代目森会長を中心に途切れることなく続けてこられたことを思うと感慨深い。サンタローザ友好協会は、他にはない特徴がある。それは十代から八十代までの幅広い年齢の方々が世代を超えて交流していることだ。とりわけ忘れられないことは、諏訪タヨ（痴花女）さんのことだ。毎年三月一日の長澤鼎命日のお墓参りと、「長澤忌句会」をしてきた。この句会は、俳人として有名な同先生（会員）のユーモアあふれる手ほどきで、老いも若きも一つになり、長澤鼎を偲んで俳句を詠み、楽しみ、いつの間にか親しくなっていた。諏訪先生は、サンタローザだけでなく、中国、フィリピンの子供たちの援助のためにも惜しみない情熱を注いでおられた。長澤鼎と友好協会の諸先輩方が残して下さったこの「絆」と「情熱」を忘れることなく、若い世代に伝えていきたいと願うこの頃である。

長澤のえにしふかまる

春の宵

ず、海外研修への参加者も減っています。しかし約百五十年前に薩摩藩が、そして薩摩藩英国留学生が示した先見性は決して間違っていないかっただと思います。若い学生たちが海外に目を向け直接出かけて行ってその眼で外国を見て学ぶことは現在でも重要なことです。いや、ますます重要になりつつあると言ってもいいでしょう。

長沢は手紙の中で、アメリカでの勉強に強い意欲を持ち、それを将来日本や郷土のために活かしたいと思っていることを示しています。若者たちにこのような高い志を持つてもらえますよう、私たちはSRKSEPの継続と発展のために力を注いでまいります。ご支援ください。

## 第25回2012年度鹿児島サンタローザ学生交換プログラム実施 サンタローザの皆様へ

Dear the members of FKA and the host families for SRKSEP '12 students

It is the 26th year of our SRKSEP and 276 students have had very nice SRKSEP experience since 1987. I'm one of the first host families in 1987 and the first chaperone in 1988. 26 years have passed and I'm president of FSRA now. It's a very long time. Many things changed but our friendship never changed. It's wonderful.

9 students of Kagoshima will visit Santa Rosa this summer. This group includes 6 university and 3 high school students (6 girls and 3 boys). Thank you very much for accepting them. I hope they will enjoy their stay in your country and have a nice friendship with the people of Santa Rosa and the members of FKA. Please give your kind assistance to them during their stay. We, FSRA, will really appreciate your kindness.

I'd like to say hello and thank you again to the members of FKA and the host families of SRKSEP '12. We wish you'll be always very healthy and successful.

Sincerely yours,

Takaharu Mori  
President of FSRA

## 2012年サンタローザ訪問についての抱負

引率者：隈元 智仁

1863年に起こった薩英戦争において西欧文明の偉大さを痛感させられた薩摩藩は、1865年、15名の留学生と4名の使節団を英国に派遣した。

留学生の中の一人、最年少の13歳でイギリスに渡った長澤鼎は、のちに渡米し、広大なぶどう園の経営とぶどう酒製造に新生面を開き、ぶどう王と呼ばれる。その長澤が生誕してから（諸説ありますが）今年でちょうど160年になる。

今回、この記念すべき年に9名の学生とサンタローザへ行く機会に恵まれたことに感謝したい。学生たちと一緒に色々なことを吸収し、語学はもちろんであるが、薩摩の武士、長澤鼎が歩んだ歴史の息吹を少しでも感じてきたいと思う。そして帰国したときに全ての参加者にとって「よかった」と思える旅にしたい。

I am glad to bless with this opportunity this time. Santa Rosa is famous in Japan for Nagasawa Kanae. He is a great person in Japan. We can touch the careers of great person through this trip. This opportunity is made by your kindness. I want to study many things with 9 students. Thank you.

Tomohito Kumamoto

# SRKSEP2012 in Santa Rosa

## 参加者紹介



川野 大志  
Taishi Kawano  
鹿児島国際大学 3年生  
International University of Kagoshima  
サーフィン、釣り、サイクリング、旅行  
Surfing, Fishing, Cycling, Travel



岡崎 紗矢  
Saya Okazaki  
鹿屋体育大学 3年生  
National Institute of Fitness and Sports in KANOYA  
テニス、音楽鑑賞 (hip hop)  
Playing tennis, Listening to hip hop music



古川 薫子  
Kiko Furukawa  
鹿児島国際大学 3年生  
International University of Kagoshima  
写真を撮る、音楽鑑賞(ロック、ガガなど)  
Taking a photo, Listening to the music



湊田 留美  
Rumi Fuchida  
鹿児島国際大学 2年生  
International University of Kagoshima  
バスケットボール、バドミントン、音楽鑑賞(J-POP)、カラオケ、料理  
Basketball, Badminton, Listening to the J-pop music, Karaoke, Cooking



佐藤 りな  
Rina Sato  
鹿児島大学 1年生  
Kagoshima University  
バレーボール、テニス、音楽鑑賞(K-POPなど)  
Volleyball, Tennis, Listening to the music/Korean pop, (e.g.)Taylor Swift etc.



前田 健吾  
Kengo Maeda  
鹿児島国際大学 1年生  
International University of Kagoshima  
音楽鑑賞、弓道、空手  
Listening to the English song, (e.g.)GleeCast, Kyudo, Karate



指宿 雄大  
Yudai Ibusuki  
鹿児島玉龍高校 1年生  
Kagoshima Gyokuryu High school  
テニス、水泳  
Tennis, Swimming



藤川 聡子  
Satoko Fujikawa  
鹿児島高校 2年生  
Kagoshima High School  
水泳、音楽鑑賞、ショッピング、ピアノ  
Swimming, Listening to the music, Shopping, Playing the Piano



前田 彩葉  
Iroha Maeda  
鹿児島実業高校 1年生  
Kagoshima Jitsugyo High School  
読書、音楽鑑賞、ゲーム、歌を歌う  
Reading the books, Listening to the music, Playing the role-playing game, Singing a song



隈元 智仁 (引率者)  
Tomohito Kumamoto  
帖佐中学校教諭  
Teacher at Chosa Junior High School  
バレーボール、読書、ドライブ、音楽(オアシス)  
Volley ball, Reading, Driving, Listening to Music(Oasis)

## 第25回 鹿児島サンタローザ友好協会学生交換プログラム (SRKSEP2012)

後援：鹿児島県 協力：鹿児島西ロータリークラブ

月 日	プログラム
8月5日(日)	鹿児島発～(東京経由)～サンタローザ着
8月6日(月)	ジャックロンドン公園観光、Wolfプラザ、ソノマプラザ訪問
8月7日(火)	陶芸教室、水泳、市長表敬訪問
8月8日(水)	オークランドAの野球観戦
8月9日(木)	サンライズロータリークラブ公式訪問、サンフランシスコ観光
8月10日(金)	パラダイスリッジワイナリー、スノーピー博物館など
8月11日(土)	ホストファミリーデー
8月12日(日)	ホストファミリーデー
8月13日(月)	サファリウエストツアー、英会話クラス
8月14日(火)	サンフランシスコ観光、アルカトラスなど
8月15日(水)	ビールズバーグプラザ、水泳
8月16日(木)	サヨナラパーティー
8月17日(金)	ロサンゼルスへ、ディズニーランド観光
8月18日(土)	ディズニーランド観光
8月19日(日)	ディズニーランド観光
8月20日(月)	ロサンゼルス発～日本へ
8月21日(火)	東京着
8月22日(水)	東京から鹿児島着



(写真は2010年SRKSEPより)

### NPO目英友好協会 記念講演会に参加して

鹿児島サンタローザ友好協会会員

幹事 坂元 みどり

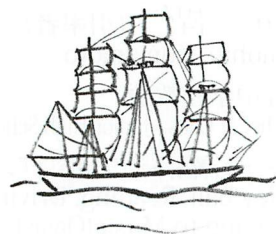
薩英戦争(一八六三年)

で英国の軍勢力の前に大きな痛手を受けた薩摩藩は戦後すぐに和解し、欧州から先進技術と知識を学ぶという大英断を下しました。二年後、藩の命令でロンドンへ送られた十五人の中に十三歳の長澤鼎がいました。

明治維新の動乱の時代、多くの留学生たちは帰国したのですが、長澤はひとりアメリカに残り、西南の役(一八七七年)の頃にはサンタローザの農場で葡萄を栽培し、その後ワイン製造業で大成を納め地元の名士となります。しかし晩年は日米関係の悪化と共に財産の大半を失い、波乱万丈

の八十二歳の生涯を終えました。

留学生の一行が英国へ出港したいちぎ串木野市は、英米両国で長澤に関する資料を多数収集し、近く建設予定の記念館で展示する準備をすすめています。門田明教授亡き後も、犬塚孝明博士と森教授の研究のおかげで、欧米の人々に愛され尊敬され、同時に勤勉と忍耐の魂を持ち、薩摩古来の武道をよくしたという長澤の姿が過去からより鮮やかに甦りつつあります。「若き薩摩の群像」は私たちに未知の世界に踏み出す勇氣を忘れるなど伝えてくれるように見えます。



# サンタローザ友好協会

## 学生支部の活動を通して

サンタローザ学生支部部長 隈 元 美都稀

私たちサンタローザ友好協会学生支部（略称、サンタローザクラブ）は、現在十七名で活動をしております。

毎年決まった授業の空き時間に活動を行うのですが、今期は部員の授業の都合により、週に4回の活動機会を設けています。ですが、それではやはり部員同士の交流が少なくなるのでコンパを開催して親交を図り、後期にはなるべく全員が同じ時間に活動できるようにしたいとも考えています。

ここに集まる人達は、英会話力をより上達させたい、英語の基礎的な部分を学びたいなどそれぞれに目標を持ってこの部に入ってきました。今年は国際文化学部・経済学部だけでなく、福祉社会学部からも学生が入部し、より賑わいを見せています。

活動内容の中心は、毎年変わらず「英会話」です。ある一つのトピックを決め、数分考える時間を設けます。辞書使用可です。そして、一人ずつ話しをしていき、質問があれば聞きま

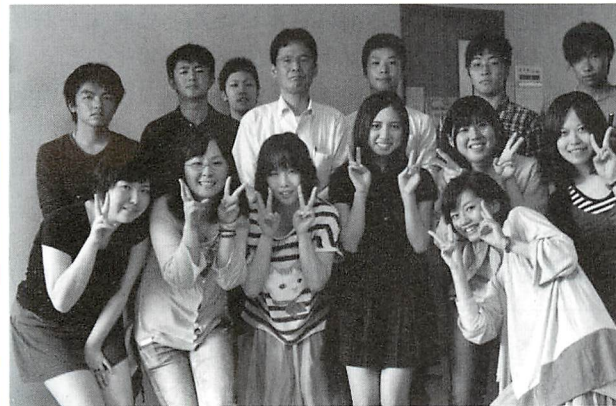
す。自分で考え、すぐに英文を組み立てる力、相手の話を聞くことだけで理解する力を養えます。そのことが外国の方と交流するために必要なコミュニケーション力に繋がると考えています。たまにディベートや即席スキットを行うのですが、人数が集まらなければ役割分担が出来ず、今は難しいところですが、

しかし、私たちのサークルの基本はサンタローザ友好協会の学生支部。英会話だけでなく、サンタローザや長沢鼎についても知り、歴史への興味を深めていきたいとも考えています。ボランティア活動を含め、こ

こでしかできない、ここだからこその活動、経験を部員全員にしてほしいのです。

その点では、昨年残念ながらサンタローザからの学生派遣がなく、私たちが鹿児島での交流を心待ちにしていたのですが、叶いませんでした。ですが、昨年末には「長沢鼎展」が本学で開催され、私たち学生支部も微力ながらボランティアでお手伝いさせていただき、本学学生だけでなく一般の方など、より多くの方に「長沢鼎」という人物について知ってもらえたのではと思います。私自身も実際にお手伝いしながら知ることも多々ありました。

今年は今例年通りこちらから9人の日本人学生の派遣が行われま



サンタローザクラブの陽気な仲間たち

スタート、ということでも私たちも様々なお手伝いが出ればと思います。学生支部からも3人の派遣が決まりましたので、サンタローザで多くのことを学び吸収し、より活発な活動に繋がってくればと、期待しています。

これからも学内外での活動を通して学生支部を盛り上げていきたいと思っておりますので、応援よろしくお願ひします。

### ■ 国際ソロプチミスト鹿児島一南クラブより助成金を頂きました。

いつも多大なご支援をいただき大変お世話になっております国際ソロプチミスト鹿児島一南の認証30周年記念式典が5月24日に開催され、私もお招きいただき参加しました。とても和やかで素晴らしい会でしたが、その中で認証30周年記念事業支援金の贈呈があり、いくつかの団体の一番目で十萬円の支援金をいただきました。ここに記し、友好協会を代表して心よりお礼申し上げます。

会長 森 孝晴

## 2007年度来鹿のケレンです。



Hello, everyone! My name is Karin Tompkins and I'm a rising senior at Whitman College in Walla Walla, Washington, where I'm studying sociology, Japanese, and Spanish. 5 years ago, during the summer of 2007, I traveled with the Santa Rosa Kagoshima Student Exchange Program (SRKSEP) to Japan, spending two weeks touring the country and an additional 2 weeks living with a host family in the city of Kagoshima.

I had an amazing experience with the SRKSEP program, and I have been longing to return to Japan and to Kagoshima ever since. Although I had a keen interest in Japan even before traveling to Kagoshima, my experience with SRKSEP intensified my desire to learn more about the Japanese language and culture. I began my study of the Japanese language in earnest my sophomore year at Whitman College.

This summer I am spending June and July in the city of Kanazawa in Ishikawa Prefecture, studying Japanese through the Princeton in Ishikawa Summer Study Abroad Program (PII). After the PII program comes to an end, I will make my way to Kagoshima to spend a week with Mao Matsushita, the student from Kagoshima my family hosted the summer of 2008. I am so excited to return to the beautiful city of Kagoshima, see Mao again, and reunite with the kind people who make programs like SRKSEP possible.

皆さん、よろしくおねがいします。私はケレン・タンプキンズと申します。来学期、アメリカのワシントン州のウィットマン大学の四年生になって、日本語の他にスペインごと社会学も勉強しています。5年前、2007の夏、Santa Rosa Kagoshima Student Exchange Program (SRKSEP) で日本に来て、二週間日本に観光して、二週間ホストファミリーと鹿児島市に泊まりました。すばらしい経験でした。

その時から、私は日本と鹿児島市に戻りたいでした。鹿児島市に来る前に日本にほんとに興味がありましたけど、SRKSEP の経験あとで、もっと興味を持っていました。ウィットマン大学の二年生のとき、日本語の勉強を始めました。今年の夏の6月と7月、私はプリンストン・イン・イシカワという夏の留学のプログラムで石川県の金沢市に日本語を勉強しています。プリンストン・イン・イシカワが終わってから、鹿児島に戻ろうと思っています。鹿児島で、私のサンタローザの家に泊まった留学生と一週間泊まるつもりです。美しい鹿児島にもどり、友達に会ったり、SRKSEP のとても親切な人に会ったりするのを本当に楽しみにしています。

(日本語もケレンさんのメッセージをそのまま掲載しました。 Written by Karin Tompkins)

### 編集後記

昨年のSRKSEPは残念ながら中止となりましたが、今年は予定通り出版です。今年も素敵な出会いが生まれ、これを機にケレンさんのように若い方々がそれぞれの交流を絶やすことなく、繋がりが続いていただけなら幸いです。最後になりましたが、原稿を書いていただいた方々へ有難うございました。(T)

### 事務局より会費納入のお願い

今年度の年会費納入をお願いします。

学生……………一、〇〇〇円

個人……………二、〇〇〇円

家族……………五、〇〇〇円

法人……………一〇、〇〇〇円

### 郵便為替

0202017124366

### 銀行

鹿児島銀行本店

普通 848675

鹿児島サンタローザ友好協会

### 発行

鹿児島サンタローザ友好協会

〒八九二一〇八四六

鹿児島市加治屋町二一五一一〇四

TEL・FAX 〇九九一四八一七三三五

http://www.srksep.org

info@srksep.org